

## さま会たはり

題字・安波小学校6年

森岡

海香

### 令和5年6月9日発行

第**129**号



一般質問 令和5年第2回国頭村議会(3月定例会)

## 令和5年第2回 定例会(3月)

	いかり十おと巴	W 10/3/	
議案番号	件名	議案等の概要	結 果
議案第3号	令和4年度国頭村一般会計補正予算 (第9号)	131,749千円の減額補正	原案可決 (全会一致)
議案第4号	令和4年度国頭村国民健康保険特別 会計補正予算(第4号)	98千円の増額補正	原案可決 (全会一致)
議案第5号	令和4年度国頭村簡易水道特別会計 補正予算(第5号)	500千円の増額補正	原案可決 (全会一致)
議案第6号	令和5年度国頭村一般会計予算	歳入歳出それぞれ5,689,781千円 と定める	原案可決 (賛成多数)
議案第7号	令和5年度国頭村国民健康保険特別 会計予算	歳入歳出それぞれ762,926千円と 定める	原案可決 (全会一致)
議案第8号	令和5年度国頭村簡易水道特別会計 予算	歳入歳出それぞれ390,427千円と 定める	原案可決 (全会一致)
議案第9号	令和5年度国頭村後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出それぞれ58,150千円と定 める	原案可決 (全会一致)
議案第10号	第6次国頭村行政改革大綱の策定に ついて	「行政運営の合理化」「行政運営の 効率化」「人材の育成・資質向上・意 識改革」を柱に行政運営の確立を図 り、行政改革に取り組む	原案可決 (全会一致)
議案第11号	国頭村情報公開条例の一部を改正す る条例について	個人情報保護法の改正に伴う一部 改正	原案可決 (全会一致)
議案第12号	国頭村情報公開及び個人情報保護 審査会条例の制定について	令和5年4月1日より新しい個人情報保護法が適用されることによる条例の制定	原案可決 (全会一致)
議案第13号	国頭村個人情報の保護に関する法律 施行条例の制定について	令和5年4月1日より新しい個人情報保護法が適用されることによる条例の制定	原案可決 (全会一致)
議案第14号	国頭村固定資産評価審査委員会委 員の選任について	国頭村字伊地211番地3 平安香代子(昭和35年4月20日生)	原案同意 (全会一致)
議案第15号	国頭村固定資産評価審査委員会委 員の選任について	国頭村字浜146番地 宮城正康(昭和34年2月14日生)	原案同意 (全会一致)
議案第16号	国頭村定住促進空家活用住宅条例 の一部を改正する条例について	国頭村定住促進空家活用住宅3戸 の追加による条例の一部改正	原案可決 (賛成多数)
議案第17号	指定管理者の指定について(国頭村 立東部へき地診療所)	指定する団体 公益社団法人 地域医療振興協会 指定の期間 令和5年4月1日~令和7年3月31日	原案可決 (全会一致)
議案第18号	国頭村立学校設置条例の一部を改 正する条例について	北国小学校及び佐手小学校の廃校 に伴う条例の一部改正	原案可決 (全会一致)
議案第19号	国頭村学校給食センター設置条例の 一部を改正する条例について	北国小学校及び佐手小学校の廃校 に伴う条例の一部改正	原案可決 (全会一致)
議案第20号	国頭村子育て応援入学・卒業祝金支 給条例の制定について	子育て応援入学・卒業祝金支給に伴 い本条例を制定する	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	議案等の概要	結 果
議案第21号	国頭村子育て応援修学旅行費支給	子育て応援修学旅行費支給に伴い	原案可決
	条例の制定について	本条例を制定する	(全会一致)
議案第22号	国頭村子ども・子育て会議条例の一	こども・子育て支援法が改正された	原案可決
	部を改正する条例について	ことに伴う条例の一部改正	(全会一致)
議案第23号	国頭村国民健康保険条例の一部を	出産育児一時金等の支給額の引き	原案可決
	改正する条例について	上げに伴う条例の一部改正	(全会一致)
議案第24号	国頭村過疎地域持続的発展計画の	国頭村過疎地域持続的発展計画の	原案可決
	一部変更について	一部を変更	(全会一致)
議案第25号	国頭球場ラバーフェンス工事請負契 約について	契約の方法:指名競争入札 契約金額:74,800,000円 契約の相手方:株式会社 北勝建設	原案可決 (全会一致)
発議案第1号	国頭村議会の個人情報の保護に関す る条例の制定について	令和5年4月1日より新しい個人情報保護法が適用されることによる条例の制定	原案可決 (全会一致)
報告第1号	令和5年度沖縄県町村土地開発公社 事業計画書の報告について	地方自治法243条の3第2項の規定 による報告	報告

## 令和5年第3回 臨時会(5月)

議案番号	件名	議案等の概要	結 果
議案第26号	令和5年度国頭村一般会計補正予算 (第1号)	25,993千円の増額補正	原案可決 (全会一致)
議案第27号	国頭球場膜屋根建築工事請負契約について	契約の方法:指名競争入札 契約金額:209,066,000円 契約の相手方:有限会社 のうけん	原案可決 (全会一致)
議案第28号	専決処分の承認を求めることについて 「国頭村税条例の一部を改正する条 例」	上位法の改正に伴う改正	原案可決 (全会一致)
議案第29号	専決処分の承認を求めることについて「国頭村国民健康保険税条例の一部を改正する条例」	上位法の改正に伴う改正	原案可決 (全会一致)

## 賛否が分かれたもの

○賛成 ×:反対 欠:欠席

議案番号・件名	採決の結果	島袋晴美	大田 孝佳	山川安雄	山城 正和	渡口 直樹	与儀 一人	知花 正寛	宮城誠	金城利光	山城 弘長
議案第6号 一般会計予算	原案可決 (賛成多数)	0	0	0	0	0	0	×	0	0	_
議案第16号 空家活用条例	原案可決 (賛成多数)	0	0	0	0	0	0	×	0	0	_



議員

知花 正寛

た。村としては、

県の動向を注

連携し

た取り

組みに

業推進会議を2月に設立しまし

沖縄県は国立自然史博物館

## の設置及びエコツアー ヤンバルクイナの観 'n 認定制態察小屋

努めます。 視しつつ、

### 化 問 は 辺土 一名大通り商店街

の活性

## 村長

知花靖

般社団法人やんばるビジョ

した。辺土名ラウンジは移住やについて意見交換会をしてきま て賑わいづくりの 新規創業の相談窓口としての機 まいります。 して関係人口や交流人口を通じ 能もあります。 ついて意見交換会をしてきま 辺土名大通り会などと活性化 関係機関と連携 創出を図 って

## 答 村長 人口 I減少歯: 止め策の今後は

針は

村長

プルの丘

安波

の今後の運

営方

道

の駅「やんばるパイナッ

でまいります。

利用の在り方につい

て取り組ん

の設置やエコツアー しました。その中で、

の認定制度 観察小屋

議論を深め、

保全及び適正な

第1回勉強会を2月24日に開催 ン及び環境省等の御協力により

る子育て環境の整備に務めてま 実した環境整備も重要と認識 心して、出産・子育てできる充 いります。 経済的負担を軽減 ています。 結婚や出産を希望する方が安 引き続き、 ί 安心でき 保護者の

との連携で地元産品の活用によ引き続き地域の生産者や企業

であります。

玉

立

沖縄自然史

博

物

館

0 誘

進捗状況は

保と地域への貢献を目指す考え る特産品開発を行い、売上の確

奨学金制度等については、財源 捻出等を勘案しながら検討 保育料の完全無償化や給付型

> 7 いきたいと考えております。

### 捗状況は 慰霊塔 及 び 周 辺 整 備 等 0) 進

## 村長

ります。 予算に計上させていただいてお に着手できるよう、 ていきたいと考えており、 めた形で一体的な公園化を進め 敷地内及び周辺 0 新年度当初 桜並· 木も含 早期

## 状況は兼な 兼久集落内道路整備 の進 渉

# 答 知念武裕 建設課

並行して事業化を進めてい 者・区長も交えて現地で調整し は相続されていません。 て整備に向けて同意が取れ 今月中に境界の測量をして地権 関係者全員の同意が必要となり、 いと考えています。 関係地主は3名いるが、一 相続 きた れば 件

### 国 小 学 校等 0) 跡 地 利 用 計

問

画

## 村長

り

調査を始めているところであ

き公共施設は からの意見・要望等も拝聴 国 「小学校が上げられます。 は、 地利用を検討する 佐手小学校 しな · 北 ベ

> がら、 り ち上げ、 うます。 跡 地 方向性を検討し 利 用検討委員 てま 会を立

### 史民 俗資料館 0 備 計 画

## 村長

は

問

て、 す。今後、同展示室の運営を通 身となるような施設展開 て取り組んで行きたいと考えて 俗資料館の整備の方向性に向け実態調査などを踏まえ、歴史民 して、具体的なニーズの把握、 ニューアル事業を進めておりま おります。 現在、 物産センターの展示室 歴 史民 俗 資 料 館 とし 可リ O前

## 間 ホテ ル誘致 の進捗状 況

## 村

た候補 現在は、 厳しい現状にあります。 地条件の土地が乏しいことか ホテル誘致は、 地 を現地踏査 新たな立地条件に 業者が し、 2望む 可 適 性 L 5 ₩.

### 般質問 3月の定例議会



与儀 議員

ジョン2030に JForest国頭 発展に向けて~ 保全と林業経営のさらなる 〜地域森林の適切な利用 村森林組合ビ ついて

できた。 的社会的地位 森林を守り育て、 林業経営環境におい 7々森林2 組合系統 0 向 同上に取り組ん和合員の経済がいて、地域の続は、厳しい

持つ公益的機能の維持・増進を 林の利用 協力しつつ、引き続き適切な森 して、森林環境譲与税の活用に 域の森林整備の主たる担 広く国民から徴収される中、 令和6年 • D GSの達成に貢 保全を通 度より森林環 じて森林の 17 境 手と 税 地 が

森林組合系統を挙げて、 八工林が成熟期を迎えた今こそ、 な林業経営を通じて、 その上で、 先人たちが植えた 持続可 以下の

つ 0) に 取 り組むことと す

可能

な

興

施

0

## 1 組合員 グサー

・ビスの

向

する。 る中、 合員への一層の利益還元を実現 実践する。その一つとして、組 対して「何ができるか」を考え 組合員 協同組合として組合員に の意向が多様化して E 11

### 2 働く人の 環境改善 所 得向 上 • 就 業

員 境 した就業環境改善を進める。 向上・労働安全対策をはじめ 等の 他産業との賃金格差や労働 現場技能者について所得 課題がある中、 内勤 の職環

## (3) 事業拡大・効率化によ 経営の安定 る

進め、 る。 組みが始まった中、事業拡大や森林組合法改正などの新たな仕 環境譲与税や森林経営管理制度、 め、安定的黒字経営を実現す CTの活用を含めた効率化を ・販売事業が拡大し、 人工林が成熟期を迎え林産 森林 事

するかについて、森林組合と協

検討を進めております。

林業振興施策推進に取り組む 問 会・委員会等設置状況 知花靖 仮 称、 村長 国 頭 村の持続 何う 可 能 協 な

> 明記されており、古森林管理体制の確 道府 す。 う連携して取り組んでまい り 画で掲げた目標を達成できるよ 組 みを推っ 市 町 進 村と連 していく上 の確立についても村と連携した地域 森林組合が計 で、 りま 域都取

続可能な林業とまちづくりとあ に目指すところであります。 りますが、それは国頭村も S D 1G s宣 言に おい いては、 同様 持

目途に、 用が重要であり、 開させるか、 運用、活用を進めてまいります。 おります。森林組合と随時情報 森林管理経営制度などの有効活目標達成には森林環境譲与税、 共有等を行い、各制度の適切な 協力及び連携が不可欠と考えて 令和5年度第一四半期開催を 現存する委員会等を再 新たな組織を設立 森林組合との

地域森林管理体制の確立と 都道府県、市町村との 森林の長期的な管理方針につ 形であります。そこにも地 て何とか順調 林管理方針長期ビジョンの協議 な工場経営 の連 域森 いう 携

> 担 17 ただきたいと思う。 えるように、 そうい ぜひ つたも 0)

## 村長

要だと思っており、組合として周辺の環境改善、これは絶対必林組合の経営安定の他、特にもやっていきたいと同時に、森 かの事業メニュー、それだけ国というのは聞いていますが、ほも需要と供給のバランスもある ていけ 立公園、 画的に実施をして、その後押しそれで林業はその枠内の中で計いうこともありますが、それは ります。自然公園法の枠の りと組合の側で業務としてやっ 全というのも大事です。 しか木を切ることができないと 化を増していると理解をしてお 防 0) 然遺産に登録され、さらに森 をしてお を 組合としっ 重ねな 現在厳 止等々の多面的機能が、 持つ水源涵養、 れ いがら、 のも大事です。しっか世界自然遺産地域の保 ばと思ってい しい状況にあ かり今後連 国立公園、 取り組 あるい んで ますの ると 世界 は災 の中で 重 要 害

### 3月の定例議会

直樹 渡[ 議員

# の

## い入れ状況はいることはいる 対象等の

て隊員 くことを目的とし本村も積極的 地域力の維持・ れている。一連の活動を通じて、 協力活動を行ってもらい、 著しい地方において、 に受け入れている状況だと思う。 八材を積極的に受け入れ、 地域おこし協力隊や集落支援 つから 域おこし協力隊は、20 の定住・ 過疎や高齢化の進 省によって制 強化を図ってい 定着を図るとさ 地域外の 併せ 行が 地域 0 度 9

と期待することは何か が協力隊を求め る 目 的

## 知花靖

ます。 また地域外の人材を積極的に活 域おこし協力隊を導入し 献してくれることを期待してい を活かして本村の課題解決に貢 用することにより熱意や専門性 として受け入れ、 都市部の人材を新たな担 強化を図ることを目的に地 地域 の力の充は担い手 ている。

伺う これ までの成果及び課題 を

## 村長

役場は基より受入先事業者とも うち1人が村内で起業、2人 体制の構築が必要と考えてい しっかりとした受入・サポート 力隊員が円滑に活動するために、 村内の事業所に勤めています。 内に引き続き定住しており、その 了後の隊員7人のうち4人が村 これまでの成果として、任期 課題としては、地域おこし協 終 ま が

信はどうなっているの 活動状況や成果等の か 情報

発

質問を行う。

その活動状況等につい

て以

最長3年までとしている

活用して行ってい 情報発信につい るほか、 てはSNSを 今回

> し協力 初め 定であります。 スター展を庁舎内で開催する予 て、 隊の活動内容が分かるポ 県 完全 体 0 地 域 おこ

域おこし協力隊の活動に 域おこし協 も併せて広報します。 でなく、 沖縄県の協力の下、 他の地域で活躍する地 力隊の活動状況だけ 本村  $\mathcal{O}$ 地 7

起業サポー 業務的情報共有や退 ト等はどうなって 任 後 0

## 答 村長

るのか

期的に情報交換会を行 確認を行っています。 毎日の業務報告書の提出 状況 「や定

ては、 修会への参加案内、 な資格取得の奨励、 助成を行っています。 退任後の起業サポー 国や沖縄県が主催する研 起業に必要 起業支援金 トについ

### 今後 村長 の計画や方向性 を 伺 う

が活動を行

っていると認識して 期間はおおむ

域プロジェクトマネージャー等

地域活性化起業人、また地

品 受け入れたいと考えています。 外の人材を活用して、 課題解決に取り組むため、 産業への従事、 の開発・販売・P 今後も地域ブランドや地 住民支援などの Ŕ 積極: 農林水 地域 的に 場産



活動内容ポスター展(庁舎内)

協力隊をこれまで活用 見えてきた課題は し た 中

契約破棄 事例は 契約任期中に契約破棄さ 0 原因把握 及 Ű 地 れ 域 た

や事業所 内の共有やSNSと紙ベース)情報発信のあり方として庁舎 での必要性は 内の共有やSNSと紙ベー のフォロー は

今後も具体的な目的 福祉・教育 ングできる人材の必要性 0 現場にも を持 マ う は ツ

ふるさと納税推進プロ 受け入れする計画はあるの チームの プロジェク の登用意義、必要性は 実施状況は ト マネ ージェ ] かて

### 般質問 3月の定例議会

## 評岬 画地に域 ついて



金城 利光 議員

的広場を造成すべきであると思 いますが、 地を芝公園として整備 めには魅力ある辺戸岬地域を造 続的に発展、 整備すると同時にその雑草 が 玉 村長の所見を伺う。 村が未来永劫 活性化し ていくた 多目

## 知花靖

岬周辺整備 辺整備計 ります。 いては、 要な観光地であると認識し 来訪者があり、 ました。 辺戸岬には、 三画、平成28年度に辺戸平成26年度に辺戸岬周 辺戸岬地域 推 進計画を策定 年間 本村にお 約 38 の整備につ 万人の 17 てお て重 11

案内所や飲食施設を有する辺戸これらの計画に基づき、観光 拠点施設を整備 から供用開始をしております。 するエリアに、 画では辺戸岬拠点施設に し、令和元年 多目的広

また、 続等、 ばる国立公園の第2種特別地域 も必要となります。 議や管区人及び地権者との合意 るため、 及び第3種特別地域を含んでい を踏まえて検討してまいります。 [にされ 環境省等関係機関との協 計画を進める上で、やん イベント広場 自然公園法に基づく手 ていることから、

るい 等に寄って食事や買い物をして の岬 与するものと認識をするところ ますが、 て いくことが一般的な流れになっ ですが、この件について伺う。 本 目的広場として活用することが、 して整備して、 国立公園にふさわしい芝公園 対の今後の観光振興を図ると 直結するものと確信しており 時に地域の活性化に大きく寄 地域の活性化が本村の活性化 おります。 売店やあるいは物産 の行き帰りに、 観光客や県内の人々は辺 は観光客が余暇を楽しむ多 辺戸岬地域の雑草地 それを踏まえ辺戸 村民、 途中国 県民、あ センター 道沿 لح 11 を 戸

# 前田浩也 商工観光課長

26年度と平成28年度に策定しま 辺戸岬の周辺整備計画は平成

計 画 範 進めていければと考えておりま 今後この計画に沿って協議 ます。そこについ 路を含めて計画 的な協議等はされ その中で芝公園 「書に載せて ていませ てはまだ具体

Ũ h て、 が おり

何う。 この辺戸 ところです。 名 る貸店舗のような施設が新たに のお客さんで大変賑わっている 所になっておりまして 土の岬はほとんどが 一岬地域内にできな 物産センターにあ 多く 観

## 商工観光課

ば周辺 真区・・ う形で今協議を進めております。 協議して拠点施設の1階の 動いております。辺戸区・宜名 ざいます。まずは今ある既存の りますので、まずはそこを充実 で農作物等を物販できるかとい の農家や、区長、 施設を強化しようということで んなグッズも販売する計画 現在辺戸岬には拠点施設 、ます。 観光案内所の中には の整備も考えていきた 宇嘉区という形で3集落 その 用途が大きくなれ 漁業者も含め しもあ 部分 いろ



現在の観光案内所



島袋 晴美 議員

再利用、 現在休校中である国頭 頭村立辺土名保育所の 学校等跡 玉 再活用について現在国頭村立北国小学校 村立辺 地利用 土名幼稚 に 四小学校の 行立佐手 跡地施設 つ 園 い 在ど ح 7 国

## 知花靖

くなどの取組はあるか伺う。

のような話合いが持たれている

検討します。

今後は地域からの要望を聞

討委員会等の設立に向けて スを想定し 施設の利用も含め、 佐手小学校、 はあったが現時点では跡地 方向性までには至っていない。 民間企業などから数件 要望等も拝聴し跡地利用検 地 北国小学校の既存 域などからの意 様々なケー 0 検討 利用 相談

、創生をスタートし、経済 環を生んでいる自治体が 外には 廃校を利 用 たく の好地

> 政はこれからどのような働きか けをしていかれるか伺う。 と認識されていると思うが、行 が人口減少 働 0 源因 所 の一つである がな いこと

きるような跡利用をしっ 等も聞きながら地域活性化にで 校につい ます。当然地域の要望等、 格的に利活用について取り組み 条例を出している、4月以降本 跡地の北国小学校、佐手小 ては、 今定例会で廃止 かりと 意見

を増やすシナリオやプランに 働く世代が持続可能な就労でき いて伺う。 向上していくと思う。村の人口 でいる住民の幸福度、 る場所に尽きる。 るということではないが 問 跡 地利用 で人口が急に増え 国頭村に住ん 満足度は 若い つ

# 與儀光浩 企画政策課

きな課題、 人口ビジョンの中において福祉、 り組むことによって今の目標 げています。 頭村においても第2期国頭 各自治体ともに人口減少は 問題点であります。 それに一生懸命 住む場所を 村 大

> 執行部側の姿勢であります。 ていくというのが、 とする人口に達するよう努力し 我々国

世 地代 域 地域の も地方創生として廃校を利用し ができると思う。文部科学省で 増え人口も村の税収も増える、 玉 せるなど促進する働きがある。 たい企業と地域をマッチングさ 好循環が始まるのは容易に想像 歩を踏み出すことに期待する。 1代のために跡地利用へ新しい 頭 0 村も積極的に情報を発信し、 **見** うまく活用でき 声や情報に耳を傾け、 雇用を生む、世帯収入が れ 次 ば

## 再学 利 用 制 に 服 つの いて

構築できないか伺う。 うなシステムが福祉的観 にいつでも在庫が確認できて制 服が安価で購入、受け取れ 低 所得世帯や必要としている人 学校 服バンク」などを設立して、 制 服 は 高価 である 覧点から るよ

## 村長

用していない制服等を預かり、 ド バンク実施要領の中に、 国頭村社会福 祉協議会の フー 使

「頭村、 が 困 つて 盛り込まれています。 いる方々へ提供すること

か。 はどのようにすれば解決 あ 問 るという仕組みの広報や周 フ 1 F バンクの 中に 制 できる 服 知も

## 宮里光 教育課

制服を社協に預けるよう促し いと思います。 使って周知をして不要になった しチラシやホームページなどを 教育委員会として中学校に 卒業する生徒の保護者に対

## 新里智 [福祉課]

服バンクは料金の発生はありま SNSを使って周知します。 濯 せん。家庭でいつものように ょ り、広報くにがみ、 して預けて 社協ホームページ、 欲しいです。 6す。 村公式 制

会の ŧ ことが大切な 分かりやすく、 幅広い活動を期待したい 今後も国頭村社会福祉協 無償は有難 インターネ 目立つという 61 イット情

### 般質問 3月の定例議会



議員

費者を結ぶ」、

## 産地 消で村の活性化

地

宮城 誠

# を

基本 2030年度までの ております。 画が20 で 2 産 10 年地 度消 から 促 計 進 画

林水産業関係団体、 が求められている。生産者、 者の距離を短縮「 心指向が高まり、 背景と目的に、 が連携し本村の特性を生かし 地産地消促進基本計 産地消を効果的に推 の原点を見直していくこと 加工品に対する安全・安 観光関連事業所及び行 消費者の農 消費者と生産 食」「脳」「健 学校給食セ 画 進する 策 定

つながると大いに期待し、 水産業者、村民も所得向 年9月議会で4点ほど質問を このような策定計画 たしました。1つに、「ふる の活用」、次に「生産者 上に 令和

事業計画 伺う。 基本計画 があった。 ます」や「推進します」と答弁 見直しや子どもたちへの 齢者を含め農業者の営業意 等の質問に対し、「検討・ 画達成に向けての方針を 0) そこで地産地消促進 現状と課題、 0)

## 知花靖

ころであります。 作物の優先利用を促していると 9月に国 大推進条例を制定し、 消促進計画を策定、 本村では令和3年8月に地 頭村農林水産物等消費 令和3年 村産農

担う施設の強化を図ってまい 売スペースの確保及び品質管理 と市を改修し、 年2月に道の駅ゆいゆい ました。 の向上に努め、 0) 国 その取り組みとして、 |頭村特産物直売所、 村産物の販売を 村産農作物の販 ふるさ 令和 国頭 ŋ 内

産農作物の ゴシール、 合わせて、 周知を図ってまい のぼり旗等により村 旬 力 ンダ ーや り 口

クトマネジャーを配置し、 令和4年度から地域プロジェ

食文化 食育」、 県外の 個々の農家が対応できないなど ンター 増進に努めておりま やネット販売など農家の販 ンを活用した連絡手段などに、  $\mathcal{O}$ 事業者と農家とのマッチング しかしながら、 ネット及びスマートフォ 事業所の取引要望量 買い手となる やイ

まいります。 個々の農家の販売力強化に必要 な支援策等を検討し、 今後それらの課題を整理 して し、

要因で契約に至らなかった事

課題が見えつつあります

プロジャクト 玉 頭村の地産地消につ マネージャ 1 11 0 7 役

問

# 田場盛久 農林水産課

して、 ター も必要では 村内の農家さんと直接やりとり 見えてきております。 ついていけないというところが 指導しているところです。 をして活動しているところです。 を届けるという方法につい 17 ては、去年の9月から配置 プロジェクトマネジャー ネットを駆使した作業には 中間 自分自身で消費者に商品 な 的 いかという課題も な役割を担う機関 そうい イン て、

> ものを届けられるというメリッないことから素早く安く新鮮な 農家が直接消費者に品物を届 るということが、 どうかということについ 方向にしっかり力を入れ 卜 討が必要です。 がありますので、その 蕳 的 な事業者を創 6次産業 間に人を挟ま いような ても する



### 3月の定例議会

# 大田 孝佳

議員

### 状水奥 況確間 に地 向改 け良 て区 の農 進業 捗用

般質問で取り上げた。村長からで、前回の12月議会において一 あったが、 議を進めていきたいとのことで あった。 対応する必要があるとの答弁が 答弁で老朽化が懸念され早急に 農業経営にお 保は重要であるとのこと 管理組合と引き続き協 その後の進捗状況を 11 て、 農

## 知花靖

伺う。

と調整が済んでおります。 については、 については、ため池の比地地区にある取れ 移動 フェンス移動に係る費用 が必要であると管理 業者へ見積りを依め 心のフェンス以水場の管理 組合 頼確

なることが予想されることから ているところであります 破損箇所の修繕が高 川のラバー施設につい 額 12 7

> ら自然流による取水を管理組施設を廃止し、新たな水源地 県及び関係機関と協議 も望んでおります。 その改善策実現に向 たな水源 を進め け、 沖 縄 か

いります。

てきましたが、このような状況長と農林水産課長の答弁は聞い想定されます。12月議会から村 どのように感じているの 見を伺う。 であると話を聞 家や行政に多大な損失を被ると を 📙 取り除っ 持管理 かなかった原因 で貯水池 て、 副村長 0) で、 か、 砂 Ŕ 農石 所 が

## 宮城明正 一副村

大がかり的な補修等については、から、インフラ的な、あるいは体的に整備をしております関係整備については、村のほうで主も含めて、その土地のインフラ る可 と認識しております。 というのはとても重要な整備 大規模改修は多大な費用がか いといけないと思っております。 十分村としても役割を果たさな んにとって、農業用水の確 0 特に農作物を扱う農家の皆さ 能性もございますの 面も含めて検討させてい 土地改良 か

> だきたいと思い 、ます。



フェンス移動の検討

### 民農 間産 企物 業加 誘工 致の

資材等の かる てく 農家が生活していくには安定し はますます厳しくなっ た収入がなければならない。 てた作物が傷物でも確実に買っ 肥 れる業者がいるとすごく助 ŧ 料 のである。 • 研修に行った際、 高騰により、 • 文教経済委員 料 てい 農家経営 る。 育

> 考える。 界遺産登録の我が村に い年 てい 元農産物を活用して村内の二次いるのは所得の向上である。地 国 農家と連 170人登録して契約で栽培し 一が経過、 業と結びつけた戦略 頭村は世界遺産に登録され1 南風堂株式会社の視 る。 紅芋の した。 栽培指導も会社で行 農産物加工の企業を世 携しての企業であった。 加工である。 に何う。 村民が期 察に行 誘致する が必要と 得し 7

## 考えはな

村長

から、 するところであります。 営安定に大きく寄与できること る加工事業者があると農家の 外の農産物を取引してい 国頭村におい 加工事業者の参入は て、 傷物 ただけ格 歓 迎

ます。 判断していきたいと考えてお いることから、農作物加工事に栽培している作物は限られ 者 な品目があり、 村の営農状況を勘案 方で、 能っ 国頭村の農作 ては、 1品目 衆した上で 今後の国 初加工事業 今後の で大量 物 は て

### **一般質問** 3月の定例議会



山川 安雄

事について、赤土流

出

l対策協

# 必要性が出対策の

要がある。

一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次の一次では無理が対策効果が低下する」を全体の対策効果が低下する」を全体の対策効果が低下する」を全体の対策効果の前提条件であり、一次のことだ。沈砂池の維持管を対した。「沈砂池の維持管を対した。「沈砂池の維持管を対した。「沈砂池の独強会には無理があり、行政が行う必要がある。

どう考えているか伺う。 村内土地改良区、 動線などチェックされているか、 会として農地面積に対して、 じる光景だ。 積化も進み、 広大な農地 宇嘉土 の面積、 作 放 農地面積に対して、沈た。赤土流出対策協議み、農業の可能性を感地で休耕地の解消、集地で保証の 沈砂 棄 深さ、 地 池の 他農地の赤土 消 )浚渫計 河川までの 工 事 画は

## 6 知花靖 村長

安波及び宇嘉地区改良区の整

し、財源やスケジュール等を検討を上で計画を立てていきます。 と、農地面積に対しての沈砂池の状作業の実施の中で、沈砂池の状深作業の実施の中で、沈砂池の状況を把握、土地改良区内の沈砂池を把握、土地改良区内の沈砂池のまがでがある。 と、関係の基本的な考え方を整理し、財源やスケジュール等を検討した上で計画を立てていきます。

■ 国頭漁協や漁師の話を聞く ・ 国頭漁協や漁師の話を聞う。 ・ 国頭漁協や漁師の話を聞く ・ 海の赤土堆積が要因でモズ ・ 海の赤土堆積が要因でモズ ・ 海の赤土堆積が要因でモズ

## 6 宮城明正 副村長

ら進めていきます。 のに守っていくかを重視しながいで解決できるかの議論をな形で解決できるかの議論をないように守っている。この環境をどのようには、JA関係者で赤土流出対無組、JA関係者で赤土流出対が、

# 耕作放棄地の利活用

■ 現況が農地に適していなけ

<u>も</u> 必要と考える。 解を伺う。 るかが問われている。 の場所については、農業委員会 するなど、都市計 緒に検討、 。この地 非農地 域  $\mathcal{O}$ は開 明らかに非農地 村はどう判断す 判 画的な発 いも大事 発 村長 エリアに の見 想が

## 村長

村内においては様々な場所に対り、それらの土地においており、それらの土地においており、それらの土地においており、それらの土地においてはとって立地条件に見合う土地はとって立地条件に見合う土地においては様々な場所に

# 地産地商の可能性

何う。 価しているか、課題と可能性を取り入れた。その成果をどう評プロジェクトマネジャー制度をプロジェクトのは果をどう評別のである。 □ 村は令和4年9月より地域

## 村長

外取引先のニーズ把握と農家へ指導による販売力の強化、県内や、ネット販売手法の農家への次加工事業者とのマッチングー主な成果として生産者と1

しかしながら、村内農家の生産 しいこと、及び各農家の生産物 相手の取引量を確保するのが難 しいこと、及び各農家の生産物 を取りまとめる中間事業者が存 を取りまとめる中間事業者が存 を取りまとめる中間事業者が存 を取りまとめる中間事業者が存

# やんばる学の必要性

再開する考えはないか伺う。 要度の高い学びだと考えるが、 大がある。村民の自信と誇り、 社会教育、やんばるらしい責任 と教育、かんばるらしい責任 がある。村民の自信と誇り、

## 村長

す。 2019年度村内4か所でや 2019年度村内4か所でや 2019年度村内4か所でや 2019年度が高く好評を おる開催なども含めて検討しま よる開催なども含めて検討して 2019年度村内4か所でや 2019年度 2019

## 山城 正和 議員

# 画

今回 設地 計変更案について地内ホテル建設計 0) 事業者側から の設計

当該ホテル建設計画に対する要 対応はどうするのか伺う。 請書等を踏まえて、 長へ提出された鏡地区長からの 容及び令和4年11月4日付、村の調整協議を行ったか。その内 容及び令和4年11月4日付、 対し、どういった助言や課題等 変更案の村への事業説明内容に 今後の村の

## 知花靖 村長

令等に基づいた中立的な立場で が大前提であります。 例上地域との協議 おりません。これまで同様、 を用いた具体的な説明は受けて 以外の変更内容について書類等 を受けましたが、現時点でそれ いての電話による簡易的な説明 事業者側からの高さの変更につ 設計変更案につきましては、 する地域協議書の提出が必 地域住民の合意形成 が済んだこと

話 対応してい 業者は いつ頃、 きたいと考えてお

聞いたわけですか。 を持ってきて、 正式に そういうお お話

# 與儀光浩 企画政策課

鏡地地区のほうにお話ししていメートル以下にして、もう一度 ておりませんし、役場への報告 変わったのか、そういったもの りました。具体的に図面がどう きたいということでの連絡があ もまだございません。 ついては一切、 今回高さを景観条例に示す13 我々も目にし

あったのか。 ほうに照会であるとか、 は何かその件について、 その後、 鏡地区のほうから 役場の 相談 は

## 企画政策課長

た相談等はございません。 直接私のほうには、そうい つ

議 あ 地 て 問 地区の区長のほうから説明がて話し合いが持たれました。鏡議員会をやって、その件につい閾 区のほうでは2月10日に代書 区のほうでは2月10日に代書 () ったわけですが、そのときに パー1枚が代議員会に出

> これに高さ約13メートルという 皆さんのほうにも届いているか。 形が表示されています。これは れました。この 表だけ 0) 1

り

## 企画政策課長

は外観ですか、私は持ち合わせ設計変更の今の1枚というの ておりません。

たり、 だということで、直接区長に 変な懸念があって、これは大変 村は把握しているか。 のが現状です。その辺について、 会って、いろいろ話し合い ままに、事が進むのかという大 変更に対して。 ということでやっている 説明もない をし

## 企画政策課長

その相談も受けていないの というような具体的な今の計画 変更されたという計画を我々は る、どういった形で、どういっ まだ報告を受けておりませんし、 メートルに抑えることができた たところを工夫して、この13 変更案について、書面等によ 村の状況でございます。 が今

抑えたということだけの変更な 中身であればただ13メートルに 業者との計画変更であれ

場にはそれ以外の相談というの 長はどう考えるか。 は ないということですよね。 その辺も含めて、 全く役

## 村長

説明や、 後、 ては、鏡地区の反対が多いといらある通り、最初のものについん。先ほどから企画政策課長か 請が上がってくれば、 うのは承知しております。 関しても全く私も見て は全く見ていないので、 出てきていないので、答弁を差 るのですが、今の段階では全く 中身を審議するということにな いておりますが、 控えたいと思い 山城議員からあった図 (おりますが、中身について変更したいということは聞 最終的に景観条例の 中身につい 役場内で 変更 17 面 その ま 申の

やんば 画 る国立公園管理 運 営

学校敷 農家団: 地計 地  $\mathcal{O}$ 画 登 間 題

辺野喜川 元の河川 氾濫 0 防 止 忲

### 総務財政委員会所管事務調査報告書

調査期間: 令和5年1月26日(木)~1月27日(金)

調査場所: 南大東村

調査目的:県市町村民所得の上位に位置している要因や所得増に向けた取り組み等を中心に調

査を行った。

### ①さとうきび刈取作業:農家の所得安定・向上に向けた取り組みについて

さとうきび専業農家の平均耕作面積が約8.5ha、国内では例の少ない大型機械化一貫作業体系による大規模経営が確立している。

機械の大型化だけではなく、スマート農業の推進に向けた実証も行っているとのことで、実証現場にも足を運んだ。希少な水資源を有効活用し、さとうきびの増収と品質向上を図るため、遠隔自動灌水システムや点滴チューブの地中埋設によるスマート化を目指している。スマートフォンで自宅にいながら灌水することができるとのことで、近未来の農業経営の在り方を垣間見た。

### 2南大東村議会議員と担当課職員との意見交換会

### 1. 平均所得増に向けた取り組みについて

南大東村は沖縄県市町村民所得(県民所得)が県内3位と高い水準にあり、平均所得増に向けての取り組み、またその要因について意見を伺った。

南大東村の基幹産業であるさとうきび農家の所得が高いと思われがちだが、それなりに経費も掛かるため各農家のさとうきびの所得はそれほど高いという実感はないとのことだった。

平均所得が高い要因として、兼業農家の割合が高いため他の給与所得等と合算すると所得が上がること、人口に占める就業者の割合が他市町村に比べて高いこと、学校・病院・気象台職員等の給与もへき地手当等で高額になることが上げられるとのことだった。

また、輸送コストに伴い建設業において公共事業の単価も本島と比べ2.5倍になっている。

しかしながら、地道な生産農家の努力により沖縄本島内の生産数に匹敵する10万tという単収をあげており、交付金等を活用し農家の所得向上・安定に向けて取り組んでいる。機械化農業の確立・スマート農業の推進等の取り組みなど、農家の高齢化に伴う熟練オペレーター不足の解消と、最も経費の掛かる人件費削減につながる事が期待される。

また、農業以外にも南大東周辺はマグロ・ソデイカ等の回遊魚が豊富な海域であり、南大東漁港の整備によりさらなる水産業の振興も期待される。

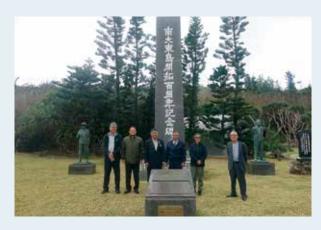




### ~南大東島視察から見えてきたもの~

南大東島の面積は30.52km (国頭村194.80 km)、人口は約1,200人 (国頭村約4,500人)、島の約60%が農地という農業中心の島である。

サトウキビの生産量は国頭村の約30倍、農家は法人化し国や県から大きな補助を受け生産量を増やし、昔ながらの農業から機械化を推し進め人件費を抑制し収益を向上させている。本村でも遊休農地を利用した農産物等の大量生産に向



け、農業法人化の推進を検討する必要があると思われる。

農業後継者用住宅について、本村は耕作放棄地、遊休農地が多いという課題を抱えているが、農業を始めてみたいと希望する若者は増えている。やはり、一番の問題は住むところがない、ということではないだろうか。

また、農業新規就業者用定住型住宅を整備したが、空いている農地がないため新規で農業を始めるのが困難な南大東村の実情を知り、その必要性について強く感じた。空き家問題を解決していく方法としても有効になるかもしれない。小さい限りある島で暮らす南大東島の皆さんの苦労は計り知れない。限りある資源を有効に活かそうという必死の思いが伝わってくる。

本村で「農業を始めたい若者募集」などというプロモーションができるようになれば、移住者も 増え新しい農業も始まるのではないだろうか。

### 議会傍聴へのおさそい

村議会は3月・6月・9月・12月と年4回の定例議会が開催されます。6月定例会は6月9日(金)開会予定です。日程が決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

※役場1階ロビーのテレビでも議会を視聴することができます。

### 一般質問の内容は

一般質問通告書の質問・答弁を 基本に(会議録に基づき)各議 員でまとめ、議会広報委員会が 確認したものを掲載しています。





### あなたは好きな歌ありますか

私は、松山千春の「大空と大地の中で」が好きで人生の哲学のように も感じます。神奈川県で社会人となって乗り越えなければならない壁が いくつもあり、精神的に落ち込んだ時によく歌っていました。今もカラオケ に行くとよく歌います。

♪「こごえた両手に息をふきかけて、しばれた体をあたためて、生きる事が つらいとか、苦しいだとか いう前に、野に育つ花ならば 力の限り生きてやれ」 ♬

自然豊かな国頭村で育ったからこそ、この歌が好きになったのかもしれません。私の父母が好きな歌は沖縄民謡・教訓歌とも伝えられる「ていんさぐの花」で幼いころから聞かされています。89歳の母は国頭村歌も歌います。国頭村に生まれ育って誇りに思いなさいと言わんばかりに。

国の頭の村 (Country・Head・Village) 国頭サバクイも好きだな。

大田 孝佳